防犯教育アニメーション

幼児・小学生向け【DVD・約17分】

監修 安心安全教育協会 理事長 清永奈穂

文部科学省選定

学校教育教材・社会教育(教材) 小学校中学年/高学年・少年向き 特別活動・地域社会生活(防犯)



ほうは必要

一ゆうかい・連れ去りから自分を守る一



企 画 意 図

我が国では、子供の誘拐・連れ去りといった犯罪が暮らしの中で頻繁に起こっています。

犯罪者は常に、子供などの犯罪弱者を狙っています。そのため、子供の時から、「まさか自分が…」と思うのではなく「自分も被害にあうかもしれない」と積極的に防犯意識を身につけさせなければなりません。

そこで今、全国の幼稚園や小学校で展開されているのが、小さいうちから体験を通して防犯力を育てる 「体験型安全教育」です。もし犯罪者が近づいてきたら、もし襲われたとしたら、どのようにして危険 を回避するか、その具体例を一つ一つ子供自身に体験させていくものです。

本作品では、こうした防犯力をズッコケ三人組にも体験させながら、ただ子供の誘拐・連れ去りに「危ない」「気をつけて」という知識を教えるだけでなく、子供自身が「自分で自分を守る力」を身につけていくことの大切さを教えていくものです。

防犯教育 アニメーション 【幼児・小学生向け】

ズッコケ三人組のぼうはん教室

ーゆうかい・連れ去りから首分を守るー

文部科学省選定

監修 一般社団法人 安心安全教育協会 理事長 清永奈穂

作品の概要

●たいへん! 女の子が危ない!

怪しい男に追われた女の子が走って逃げて行く。 「なんだ?事件か!」ハカセ、ハチベイ、モーちゃんの ズッコケ三人組は、あわてて後を追った…

と、公園に逃げた女 の子を拍手で迎える、 とあるグループ。



それは子どもたちが

自分の身は自分で守るよう学習する、体験型安全教室に参加しているグループだった…

●子どものゆうかい・連れ去りが増えている

ニュースで子どものゆうかい・連れ去りが増えてい

ると知った三人組。

先日の体験型安全教室の先生に、くわしい ことを聞きに行くこと



にした。三人が先生から教わった、怪しい人の5つの特徴「はちみつじまん」、怪しい場所の4つの特徴「ひまわり」とは?

●ズッコケ三人組、安全学習を体験する

日曜日、公園では体験型安全教室が開かれている。

襲われそうになったら、 大声を出して叫ぶ、防犯 ブザーを鳴らす、掴まれ たときの身の守り方、



ロケットダッシュ、友だちが付きまとわれて困っ



ていたら?など、 三人は自分の身を 守る方法を次々と 身につけていく。

安全教室の帰り道、 街で「こども110番の 家」を見つけた三人。 いつも地域の人々が



子どもたちを守ってくれていることを確認。 ズッコケ三人組の表情には、笑顔がひろがって いく。

企画・制作

髙木裕己

藤井下和

脚本・監督

髙木裕己

■ライブラリー価格 本体

本体¥65,000+税

■学校価格(幼稚園・小学校のみ)本体¥33,000+税

■DVD [カラー·約17分]

■2020年

●お問い合わせ・お買い上げは

(株)オプチカル 販売課 教育映像係

香川県高松市屋島西町2484-8

TEL 087-841-1100 FAX 087-841-1101